

報道関係各位

## 第 36 回日本伝統漆芸展

### 展覧会について

日本を代表する工芸として、永い歴史をもつ漆芸。日本伝統漆芸展は日本伝統工芸展の漆芸部会展として、伝統の継承とその錬磨、現代への応用を目指して開かれています。第 36 回となる今回は、東京・輪島・高松・広島・熊本の 5 会場を巡回し、受賞作 8 点を含む入選作品全 91 点を展示いたします。

重鎮から新進まで漆工芸への飽くなき挑戦がうかがわれる本展覧会は、後継者育成に大きな貢献を果たしています。各地の伝統が育んだ地域性をも展望することができるまたとない機会です。磨き抜かれた技と美への探究を、どうぞ心ゆくまでご鑑賞ください。

展覧会名	第 36 回日本伝統漆芸展
会 期	2019 年 2 月 2 日（土）～2 月 25 日（月）*会期中無休
開館時間	午前 9 時～午後 5 時（入館は閉館の 30 分前まで）最終日は午後 4 時閉館
入 館 料	一般 620（510）円、高大学生 310（210）円 小中学生 150（100）円 *（ ）内は 20 名以上の団体料金
主 催	石川県輪島漆芸美術館
後 援	文化庁 石川県 石川県教育委員会 輪島市 輪島漆器工業協同組合 朝日新聞社 公益財団法人岡田茂吉美術文化財団 北國新聞社 NHK 金沢放送局

### 展示作品

受賞作 8 点を含む入選作品全 91 点

本件に関する お問い合わせ	石川県輪島漆芸美術館 担当 高津・寺尾 〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅 11 番地 TEL 0768-22-9788 FAX 0768-22-9789 E-mail:urushiart@ca1.wannet.jp URL:http://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/
------------------	--

代表的な作品



花塗沈金棗「千鳥」  
前 史雄(重要無形文化財保持者)



籃胎箱  
小森邦衛(重要無形文化財保持者)



沈金象嵌方盆「窓」  
山岸一男(重要無形文化財保持者)



文部科学大臣賞  
乾漆存清盛器「対決」／辻 孝史



奨励賞 輪島漆芸美術館賞  
蒔絵盛器「銀色の夜」／田中義光



日本伝統漆芸展新人賞  
乾漆蒔絵箱「萌ゆ」／山田千晴

## 関連イベント

### ●開会式

日時 2月2日(土) 午前9時00分～

会場 当館エントランスホール

出席者 小森邦衛(重要無形文化財保持者、審査・鑑査委員、日本伝統漆芸展実行委員長) ほか

### ●列品解説

2月3日(日) 田中義光氏

2月10日(日) 寺西松太氏

2月17日(日) 山岸一男氏

2月24日(日) 小森邦衛氏

【いずれも午後1時30分から \*要入館券】

### ●「輪島あえの風冬まつり」特別協賛料金

2月9日(土)～17日(日) 入館料特別割引

一般 410円 高大学生 210円 小中学生 100円

### ●水ようかんのおもてなし

2月16日(土)・17日(日) \*要入館券・1日60名様限定

輪島塗の器でお茶とともにお召し上がりいただけます。

### ●沈金箸色付ワークショップ

2月6日(水)・9日(土)・13日(水)・20日(水)・23日(土)

午前10時～正午、午後1時～午後3時

大人(高校生以上)1膳1300円 小人(中学生以下)1膳1000円

\*予約不要、随時受付 [所要時間: 約20分]